

第三回東北大学若手研究者アンサンブル研究会に参加しました（2017/12/5-6）

テーマ：東北大学附置研究所・センター連携体，研究所若手アンサンブルプロジェクト，分野横断
 場所：ふくしま医療機器開発支援センター，産総研福島再生可能エネルギー研究所，栄楽館（いずれも福島県郡山市）
 URL：<http://web.tohoku.ac.jp/aric/index.html>

12月5～6日の2日間，福島県郡山市にて東北大学附置研究所・センター連携体が主催する第三回東北大学若手研究者アンサンブル研究会が開催されました。研究所若手アンサンブルプロジェクトは，本学の附置研究所・センターの連携による研究の活発化の一環として行われております。今回の研究会は，今年度の部局間での共同研究に対する研究費支援「研究所若手アンサンブル Grant」の採択者による研究趣旨説明，および来年度の Grant へ向けた研究者間の交流を目的に開催されました。当研究所からは，今年度の Grant 採択者として安田容子研究員（人間・社会対応 研究部門），一般参加者として寅屋敷哲也助教，水谷大二郎助教（人間・社会対応研究部門），企画・運営委員として今野明咲香助教（災害理学研究部門）が参加しました。

Grant 採択者による研究発表はいずれも斬新な研究内容で，質疑では分野を越えて活発な議論が行われました。普段は交流の機会が少ない他研究所の研究者と，来年度の Grant 応募に向けて積極的な交流がなされ研究の輪が広がりました。

また，研究会では新しい研究の芽を見つけることを目的に，ふくしま医療機器開発支援センターと産総研福島再生可能エネルギーセンターを訪問し，最新の技術や施設を見学しました。1泊2日の研究会には，Grant 採択者が16名，一般参加者が17名，委員を合わせて合計42名の参加があり，盛況のうちに終了することができました。



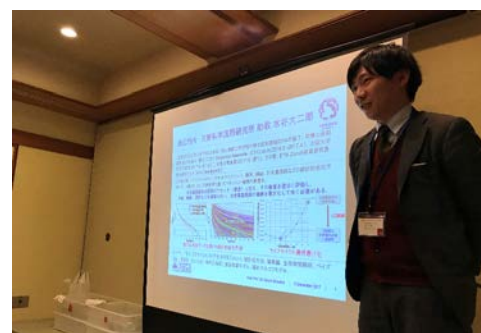
Grant 採択研究発表（安田研究員）



集合写真



研究紹介（寅屋敷助教）



研究紹介（水谷助教）

文責：今野明咲香（災害理学研究部門）